

03.04.2014

キュスティンディル市Dr. ペタル・ベロン高校有志による劇 「かぐや姫」

3月28日、キュスティンディル市DR. ペタル・ベロン高校25周年記念イベントとして、有志による日本の民話「かぐや姫」の劇が行われ、日本大使館から徳光書記官が参加し、冒頭で小泉大使のメッセージを代読しました。

かぐや姫の話は日本人なら誰でも知っていますが、今回の劇では、元の話をもとに、オリジナリティにあふれるシナリオが用いられており、演技、演出とともに、とても完成度が高く、観客を魅了しました。

また、劇場のホワイエでは、同校生徒による、日本をテーマとした絵画の展示会が行われており、どの作品も日本らしさを巧みに表現していました。

小泉大使はメッセージの中で、日本大使館も毎年様々な日本紹介行事を開催しているが、最も嬉しいのは、日本の精神、文化あるいは日本人との出会いを通じて日本に関心を持ってくださった皆さんが自発的に日本関連行事を行ってくださることである旨述べました。



小泉大使挨拶代読



カーテンコール